

平成28年05月次食品の放射線量簡易測定結果報告

南街・桜が丘地域防災協議会本部

平成28年05月10日

1. 序

本年度第1回目の測定を行い、今回は東大和市産のキャベツを検体として含有放射線量の測定を実施しました。尚本測定は女性班「たんぽぽ」が継続的に実施しております。

2. 食品の含有放射線量測定結果

2.1 測定機材

HORIBA 製の

- 環境放射線モニタ PA-1100Radi
 - 放射線簡易測定キット PA-K (鉛遮蔽あり)
- を使用しての簡易放射線量の測定を行いました。

2.2 被測定試料

- バックグラウンド試料 ; 水道水 (1,000CC)
- 東大和市産 ; キャベツ ; 0.65Kg (1,000CC)

2.3 測定場所

南街自治会集会所

2.4 その他測定環境条件

2.5 項の測定データシートに示す通りです。

2.5 測定データ

詳細な測定方法、環境及び放射線量値の詳細はそれぞれのデータシートを確認して下さい。

2.5.1 PA-K での測定結果

- (1) シート番号 A ; 環境バックグラウンド測定 (水道水)
- (2) シート番号 B ; キャベツ

2.6 測定結果

2.6.1 環境バックグラウンド

容器は鉛板 0.3mm (蓋/底は 0.5mm) で覆っております。
測定結果は 0.0296 μ Sv/h です。

2.6.2 「キャベツ」の測定結果

(1) 測定結果

バックグラウンド	キャベツ
0.0296 μ Sv/h	0.03289 μ Sv/h
固有の放射線量	0.00505 μ Sv/h

(2) 測定結果の解析

今回のこの値は本測定器では Bq 換算が出来ない極めて低い含有放射線量と判断します。

以上